

① ビジョンや課題の共有 共通の目標を設定(目指すものは?)

子どもの実態

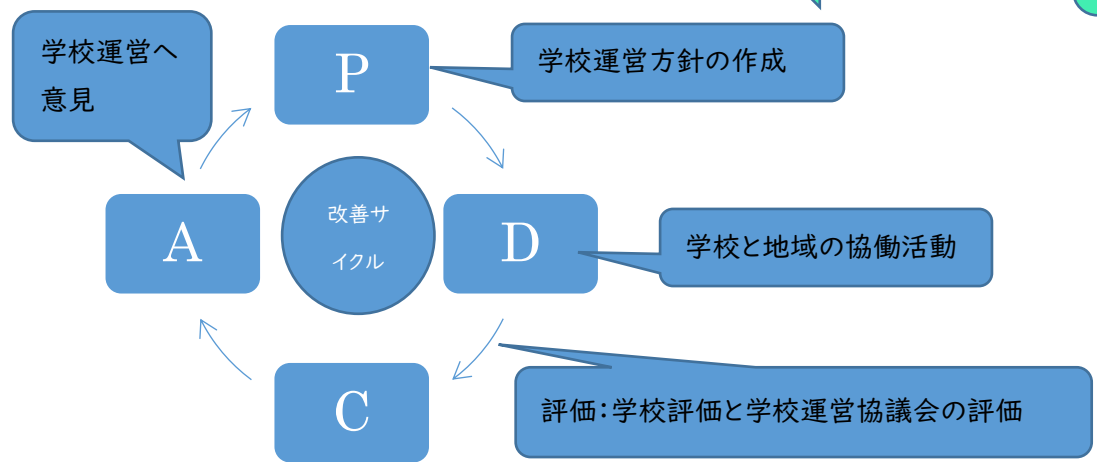
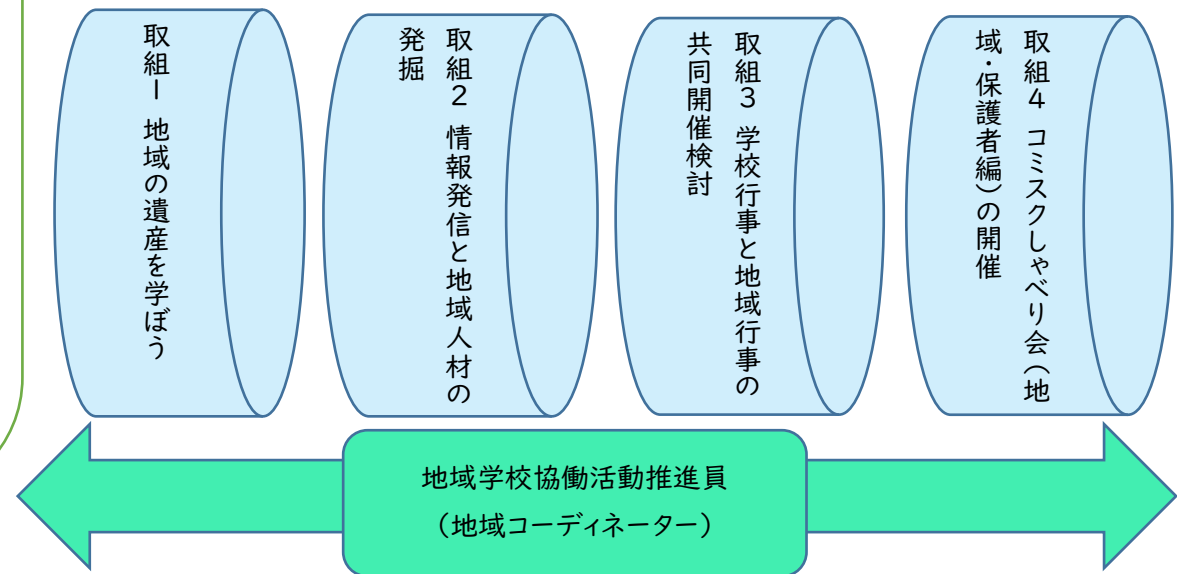
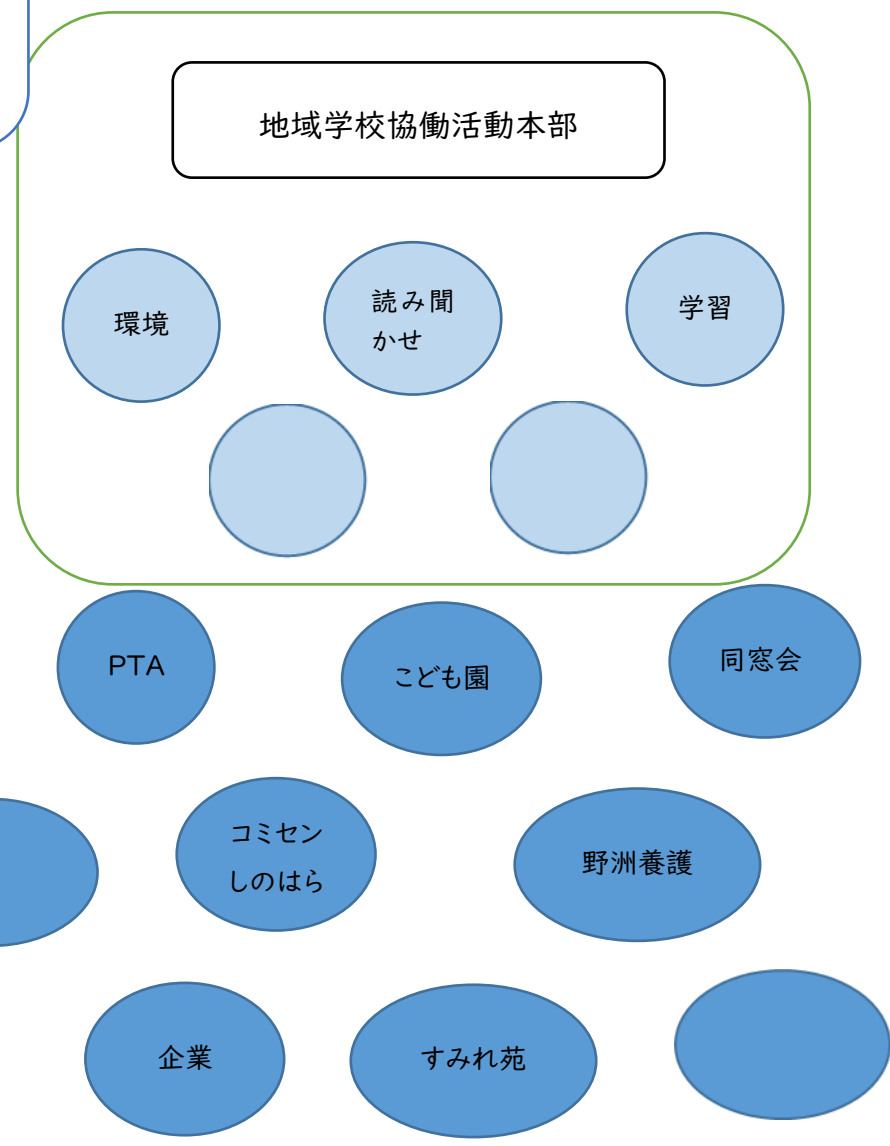
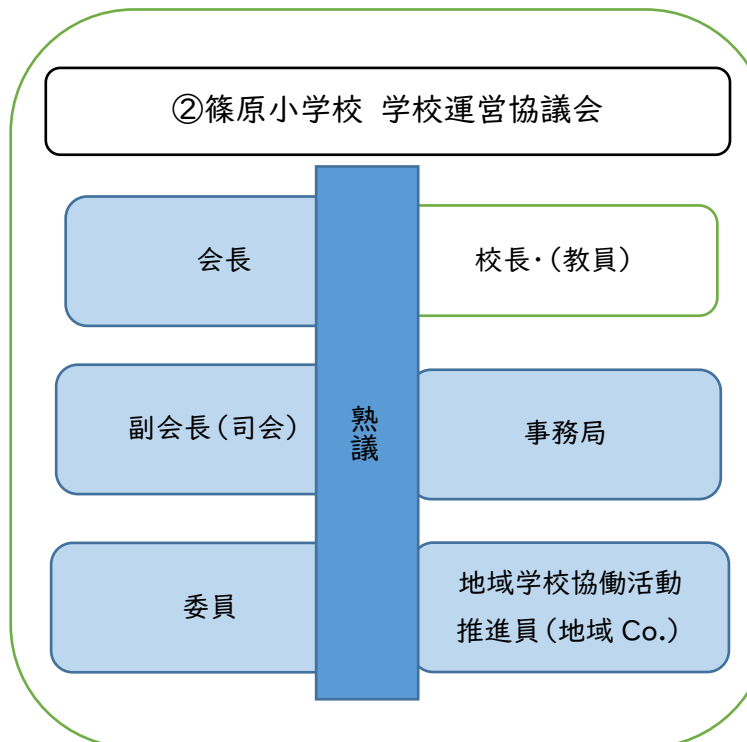
- ・素直で何事にもまじめに取り組む。
- ・仲間に温かい声かけができ、協力的である。
- ・自主性、粘り強さが弱い。
- ・自分の考えを自分の言葉で表現するのが苦手。

地域の実態

- ・地域の文化の継承等に関し協力的な方が多い。
- ・多様な施設がある(企業、老人福祉施設、)
- ・多様な施設がある(村田製作所から野洲養護学校まで)
- ・継続した学校応援団活動(図書ボランティア中心に)

⇒どんな子どもに?【(予測のたたない未来を自分の足でたくましく歩けるために)自分で考え、思考し、粘り強くやってみることができる子ども】
【篠原の地域を誇りに思い、『好きです、篠原』と言える子ども】

今年度の課題:教職員が地域の遺産を学び、教育課程の見直しを進める。
こども園と協働したコミュニティスクールづくりの推進。
今年度の具体的取組:①地域の遺産を地域の人と共に学び、教育課程の検討
②情報発信と地域人材の発掘
③学校行事と地域行事の共同開催検討
④コミスクしゃべり会(地域・保護者編)の開催



学校運営協議会		学校教育活動	地域活動
4月		始業式 地域別分団会 縦割り遠足(4月1週目下見、4週目実施)	図書ボランティア活動(週1回の読み聞かせ、3か月に1回程度しのっこサロン開催) 縦割り遠足応援隊
5月	第1回協議会	地域探検(3年)~6月 篠原糯田植え	
6月		水泳学習 校区探検(1,2年)~7月 篠原焼	
7月		終業式	
8月	第2回協議会	職員研修(地域を学ぼう)	
9月		運動会	
10月		篠原焼 わくわくコンサート(地域行事との協働開催検討中)	
11月	第3回協議会	篠原糯稲刈り 篠原焼	
12月		終業式 職員研修(教育課程の見直しについて)	
1月			
2月	第4回協議会	卒業お祝いお茶会	
3月		卒業式	卒業式環境整備

